

医療改革シンポジウムへの参加について

医療の危機が高まっている。医療は国民の命と生活を守る公共財という視点から、東京大学・読売新聞主催により医療改革シンポジウムが開催される。

同大学等の要請に応じ、市長がシンポジウムのパネラーとして参加し、地域医療の実態、医療確保対策について意見を述べる。

1. シンポジウム名称

東京大学・読売新聞

医療改革シンポジウム 信頼の医療をめざして

2. 日 時 平成21年6月22日(土) 13:00～17:00

3. 場 所 東京大学 安田講堂

4. 内 容

第1部 「新時代の基礎」

産業、行政、長寿学、グローバルな視点から医療を捉えなおす。

第2部 「地域の取り組み」

臨床現場から見たこれからの医療の姿を、患者の声を交えつつ、
実例を検証し、提言する。

<参加者>

中貝宗治 豊岡市長

石川 誠 初台リハビリテーション病院理事長

木下勝之 日本産婦人科医会副会長

本田麻由美 読売新聞記者

コーディネーター：前野一雄 読売新聞東京本社編集委員

〔問合せ〕政策調整部秘書広報課 23 - 1114